

広島大学学術情報リポジトリ
Hiroshima University Institutional Repository

Title	仮想(イマジネーション)の逍遥 : 水墨画の世界に遊ぶ
Author(s)	中川, 節子; 小林, 照子
Citation	児童の言語生態研究 , 16 : 84 - 95
Issue Date	2004-02-10
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00045195
Right	
Relation	



3年生

本会公開授業

授業レポート

イマジネーション

仮想の逍遙

水墨画の世界に遊ぶ

■教材・雪舟画『四季山水図』『天橋立図』

中川 節子
小林 照子

一、日時 平成十五年八月二十日（水）
午前九時～十時

二、児童 宮城県気仙沼市立南気仙沼小学校
三年二組（山内晴子学級）

三、領域
「構え」

四、授業テーマ
仮想の逍遙 ― 水墨画の世界で遊ぶ ―

五、テーマ設定の理由

人間がものを見ている時には同じものを見ていない。どこに関心がありどこに目をつけどうイメージに包み込むかによって意識世界は違ってくる。その相違がさらに外からの情報を取り込む感覚にも影響をし、独自のイメージ世界を形成して行く。

風景を見るということも、それは自分のイメージとしての景色を見ているにすぎない。それであるから自分の景色の中に現実には見えなかったものを加え、目の前の風景の変化を時間的にも空間的にも時には実感を伴わせながら加えていく。そういう意味で、仮に毎日同じ風景を見ながら共に生活をすごしていても、隣に今いる友達の中のにも同じ景色が浮かんでいるとは言えないのである。

それは「子どもの語る景色」は一人一人の子どもの心の心象、さらには意識構造そのものであることを示している。それ故、具体的に「時間」「空間」「人間（ジャンカン）」のイメージがどう設定されているのかをみることによって、その子がどのような意識世界に住み、どう周囲との関わりを持ちながら生きていこうとしているのかという「構え」をみてとることが可能になるのである。

そこで気仙沼の海と山に囲まれて生きている子ども達の原風景に迫るために雪舟の水墨画「四季山水図」

と「天橋立図」をとりあげた。墨絵の世界が子ども達の潜在意識を触発すると考えるからである。また、水墨画の中の世界を構成している「山」や「川」や「海」、その他「人物」や「橋」や「人家」「船」などの点景も子ども達のイメージに働きかけるに違いない。

「四季山水図」においては子ども達の意識が時間・空間・人間のどこに広がるのかということが見てとれるだろう。「天橋立図」においては、特に俯瞰という視点をとることによって広がる子ども達の仮想世界が語られるだろう。

その際の子どもの意識は脈絡のない行きつ戻りつ（逍遙）をくりかえすであろうが、そのことはかえって思考や判断ではなくイメージ運動にリードされて行動する人間の根源的姿を示していると思われる。

我々はこれまで先験的イメージに誘導された子どもたちの姿を追い続けてきた。それはその姿にこそ子どもたちの命の発露を見いだしてきたからであった。それがここで求めているイマジネーションの世界で遊ぶ

ということである。

六、指導計画（一時間）

一時間目（本時）

●水墨画をみてイマジネーションの世界で遊ぶ

七、本時の目標

●水墨画をみてイマジネーションの世界で遊ぶ

八、本時の展開

学習活動	学習への支援 ※観察の視点
一、学習のねらいを知る ○今日の国語の勉強はいつもと少しちがうやり方をします。いつもは文章を読んだりしますが、今日は文章の代わりに皆に絵を見てたくさんお話をしてもらいたいと思います。	●水墨画を見て、イマジネーションの世界で遊ぶ（本時のねらいの確認）
二、水墨画(1)を配る。 ●どんな絵が出てくるか楽しみにして下さい。どんなことを言ってもいいですよ。	●自分の頭に浮かんだことを、何話してもよいということを確認する。

○（各自配られた物を確認し少し見せて）この絵の中に何が見えますか。 水墨画(1)拡大コピーをはる ○大きな絵の中で何が見えたかを発表してください。 ○何がおこっているのですか。 ○この人は何をしているのですか。 ○何をしているのですか。 ○どこへ行くのかな。	●絵巻物一〜七の内の真ん中の絵を各自に配る。 ※人物・橋・岩・家・馬に乗る人 ●初めは絵の中のものを発表することが予想される。 ○現象を答えることが予想される。 ●夕方である・（現象）川が流れている・相談している。 ※現象（時間・空間・人間） ※心象界（心象）
○さあたくさんでたね。この絵には右にも左にも続きがあるんだよ。どんな絵があると思いますか。さあ、どんな絵があるか考えてみてください。左右どちらの絵が思い浮かびますか。 ○予想を立てさせる。	●予想を立てる。（予想性）絵にない景色が見えてくるか。（たぶん、もしかしたら、きつと、なんとなく、ぜひたい、かもしれない）などということばを補ってもよい。

○どんな景色が見えますか。その時どんな自分の体感が伴っていますか。 ○どうしてそういう景色を思いついたのか。思いついた理由を話す。	※順序を重視するのではなく、子どもたちが予想した絵があればそれから出す。予想のないところは空けておく。 ※絵にない景色が見えてくるか。 ※前の景色との連続性はどうか。 （どんなのであるか、あちこちであるか、一点集中であるか。） 例川・舟・海・岩などに関して予想する ※イメージの邂逅性（やつぱり） ※体感が出るか（潮風・川風・夕日の沈むころ） ※途中の景色が空いていたら、両方から予想を立てる。
○左側の景色を予想してみして下さい。さあ、右側と同じように、その景色のなかで、色や匂いなど感じることが言ってくれると、より景色	※左側を予想する。例（山・がけ・町・おうちなど）（こわい山・深い森・にぎやかな町・あたたかいおうち）

がはつきりします。

○ どうしてそういう景色を思いついたのですか。思いついた理由を話す。

● 子どもたちが思いついた景色が含まれている絵から出していく。

(七枚、全部の水墨画が出されたところで)

○ さあ、この七枚の絵を見て、感想をひとこと。

三、水墨画(2)を提示する。

○ 二つ目の絵を見てもらいます。

○ 一枚目の絵でたくさんお話をしてくられたので、今度は皆におはなしを書いてもらいます。(ワークシートを配る)

● 書いたものを発表する。

※イマジネーションの選
遁性

例(長いな海から山まで
全部入っている、人が
たくさんいるな、すご
いな)

(一枚目の絵を机の中
に入れる)

例

① 見えたものを書いてい
る子。

② 自分の身近な景色と重
なり、そのこと書いて

いる子。

例(ぼくがいつも泳ぎに
行っているところです。

③ 俯瞰して書いている子。
例(ぼくは今ヘリコプター
に乗っています。下に
島と海が見えます。

④ 景色を見て自分の心
象を書いている子。

例(ぼくはこの絵を見る
と、懐かしい気がしま
す……いつか行った海
を思い出すからです。

※世界定めの違いこと
を確認する。

○ 同じ絵を見ているの
に、友達の手書いたも
のと、自分が書いた
ものが違いますね。

○ この景色を見るに
は、どこに行ったら
いいのかな。

● 何人が発表する。
● 全員ワークシート
()に場所を書く

○ 今日の勉強は、絵を
見てたくさんお話を
してもらいました。こ
ういうのを、絵の世
界で遊ぶというん
です。終わります。

※今日の勉強の確認。

※この絵が、鳥瞰の視
点で書かれていること
に気づいているか。
例(山の上・崖の上・岩
井
岬など

九、評価

○ 水墨画(1)を見て、連続したイマジネーションで遊ぶことができたか。

○ 水墨画(2)を見て、自分の思いを文章に書くことができ、他の人との思いの違いに気づくことができただか。

授業記録

9:00

小林

(先生が司会ね。それで今日はここに
いる人達みんな勉強だから。みんながただ
勉強して観られているのではなくてみん
なで勉強しましょう。)

なんとね、先生のクラスにふるたゆう
たつという同姓同名の子がいるんです。
(エー!) だいたいどんな子だと思う?

C /

想像(と言いながら顔を作る)

小林

今この顔みた?今日はね、そういう想像
の遊びです。一応勉強んだけど、普通国
語の勉強だと教科書を読んだりとか図書
室の本を読んだりするでしょ。でも今日
は本とか読まないの。字を読まないの。
(「読めない」とつぶやく子)ラッキー?そ
のかわりにね、絵を見るの。

数名

エー(と駄洒落)

小林 今から絵を見せるけど、これは約束なの。算数みたいに正解とかバツとか全然ないの。だから思った事を何でも言う約束、いい？こんな事を言ったらかっこわるいとか恥ずかしいかなと思わないでね。

9:03 (一枚目を配布・P95中央の絵)

各自 意味わかんない という声の一部出たが、すぐに 橋 崖 田んぼ 家 お城……

C2 エー、家じゃねーべ！(とはつきりとした方言調が初めて飛び出す)

男子達 人！ 宇宙人！ 岩！ 川！(と一気に活気づく)

C3 川が一杯ある。

C2 何か背負ったりしてる

小林 あのね、実はね、これが今日の勉強。意味わかんないなんてウソつきじゃない。意味わかってんじゃない。じゃあ質問をします。シー。静かにジーンと絵を見てください。何が見えますか？(ここで大きいのを黒板に貼る) はい、まさと君

C4 岩。(どの岩を見たのかを出てきて指してもらおう。以下同様)

小林 まさと君はこの岩をみたのね。何かこの岩の事で付け足しをしたい人はいますか？(いないので)じゃあまた……何が見えますか？りょういち君

C1 おじさんっぽい人。

小林 (絵の中に3人いるので)おじさん3人トリオ？

C1 (二人だけを指し)これがおじさん。(他の子から「腰が曲がっているから」)

小林 おじさんは何をしているの？

C1 野グソ

小林 野グソ！ウーン……ポトっていう感じ？(みんなはしゃぐ)おじさんたちで付け足しある？はい、かずお君

C2 謝っている

小林 ああ、野グソじゃない、謝っている。何を謝っているの？

C2 悪い事をしたから。

小林 どんな悪い事？

C1 宝石を盗んだ。

C2 お金とか盗んだり(身振りをつけながら)人をぶったおした。

小林 じゃあこの人たちは何をしているの？

C4 話し合いをしている。

C5 許そうかどうかでしょうか。

小林 ここってどんなところなんだろうね。

C6 江戸時代のどこか

小林 江戸時代のお話しをもっとしてみたい人いる？(一名拳手)はい、さおりちゃん

C7 ……(とまどって何も言えず。問いかけでおじさんは謝っているとまでは意思表示あとは考え中となる)

小林 じゃあ、ちよつとここでまたカメラのズームをバーツと広げます。ここばかり集中して見てしまったからね。広げます。何が見えますか？さちちゃん。

C8 ここに家がある。(どんなうち？)神社みたいなところ

C2 お城みたいなのところ

小林 かずお君はお城みたいなの所なんだって。

(それは別の建物と指摘がくる) ああ、こっちにもある。こっちはどんな人が住んでいるのかな。

殿様が住んでいる。(男子からバカ殿様バツタなどの声)

小林 今ここにスポットライトが当たっているんだけど、ここで何か付けたしある人いる?じゃあまたズームを……

C1 それならある!

小林 先にまみちゃん

C9 ここに荷物を運んでいる人

小林 今までと違ったところにスポットライト……ここに荷物を運んでいる人だつて

C6 何か後ろに変な人っぽい人

C1 ああそれそれ!幽霊!幽霊!(男子から「背後霊」「地縛霊」の声が飛ぶ)

C2 キツネ!キツネが歩いている。

小林 何か付け足したい人

C1 えーと、その下のところに背後霊か地縛霊かわけわかんないものがある。人か

もしれないけど……

小林 何を呪っているのかな?

C1 荷物の中に魚が入っていて、それで「俺に食わせろー」って(演技)

*その間にまみさんが出てきて新たなものをさす。発言が多数飛び交う

C9 馬か鹿……鹿。

小林 どこに行くの?この人は。はるなちゃん。(前に出てきて歩くコースを指でなぞる。行き着いたのは絵の中の城と言っていたあたり)

*次に出てきたまいと君は絵から左側に飛び出す

飛び出してしまいました。でもね……実はこの絵ね、こっち(左側)に続いているんです。(エー!)こっち(右側)にも続いているんです。じゃあちよつと聞いてみます。今こっちに行つたからこっちが気になるという人は一番。それよりはここのこっちを見たいのは二番。両方はなし。どっち?(一番派左側が多い)板書の先生、どうする?

中川 私、まいと君がね。こっちで何かいろいろ

と言ってくれたわよね。まいと君には何かいろいろと見えているんじゃない?

(男子中心に「おおー」とか「うー」の声があがるが、その雰囲気さえぎり)幽霊とかじゃなくて、先生はね、この続きが見えているからこっちに行つてくれたんじゃないかと思うの。その前にこうやって山に行つたのも先生はすごいと思う。何ですごいかつていうと、だつてここを歩いていくつていうのはその人に何が見えるの?

数名 「その先」「道」

中川 道が見えたんでしょ。ちよつと絵を見て。道描いてある?

C2 描いてないけどあつちにある。

C3 (先ほどよりなまりを自然に出して)安波山みたいになんとなつててそこを登つていく人もいるんじゃないの。安波山つて登つていくとこだから。

中川 そういう風に安波山にみえてきて道があると思つたのね。だから今、すごく素晴らしいと思つたのはね、描いてあるわけじゃないのに見つけてくれたんだよ。

小林 自分でどんな好きについていう約束だったからな

中川
だからまいと君にはどんな景色が見えて
いるのか先生は聞きたいな。

小林
まいと君には何が見えていると思う？は
い、けんじ君
山……高い山
C5
なんか家とかお店とか
C2
小林
どんどん言っ
て

各自
○この人の家がある(さおり)
○町がある(さんのすけ)
○江戸がある(ななみ)
○こつちがわにはあまり家がなかったか
らこつち側には家とか店があつてにぎや
か。(まさこ)もつと田舎っぽくなつてい
る(りよういち)

小林
どつちも考えられるよね。

C2
殿様が……何かもらつて来いって。ああ、
買ってこいって。

C10
殿様にお届け物をしている途中

C11
小林
○お届け物をわたし終わって帰ってくる
ところ
今全然違うことが出たね。ふるたこうき

君は殿様に届け物をしていって最中
だつて。そうすると殿様はこつちにいる
んだよね。さんのすけ君はこの殿様にお
届け物をして帰ろうとしている……すこ
い一杯言えちゃつてるよ。

みんな気が付いてる？ここで先生が「何
が見えますか？」って言った時よりも、全
然描いていないところで「何が見えます
か？」って聞いた方がいっばい言えてる
よ。見えているところより、みえていない
所の方が一杯見えている。

男子
*その時近くの男の子が「だつて想像だ
もん」とポツリつぶやく(りよういち)

C10
あの、殿様に呼ばれてきて「あなたのうち
は貧しいからこれを持っていきなさい」
つて言われての帰りなの。

小林
良かったね。殿様から何か戴いたんだ。

男子
天の恵み

C1
ええとね、何か、そつちの殿様の城にいる
つかえる召使いみたいな人で、何か命令
されてやりにいく。

小林
それじゃあ聞いてみよう。もうそろそろ
ホンモノを見たいかな？ホンモノ見る前
にもう一つ聞かせて。今人のことはいっ
ぱいでたのね。でも景色のことはけんじ

君が大きな山って言ってくれたの。そ
の山の空気とかはどんな感じなの
かな？

男子
自然。

C10
空気じゃないんだけど、その山には木
とかがいっばいある。

C2
みんななんかいい匂いがする。

小林
ああ！木がいい匂いするよね。匂い
だけじゃなくてほつぺとか肌はどう？

C3
サラサラする。

男子
お風呂

小林
お風呂に入った後みたいなのサラサラし
た感じ。

C1
何か天国にいるような感じ。

C10
鳥肌がたつみたい

小林
それじゃあ絵を見せます。(左の絵を中
央の絵のとおりにはる)

各自
「ワー」「お店もある！」

小林
見えにくい人は近くでみていいよ。(何

人か立ち上がって見に出てくる)……
お店もあるし、にぎやかだし……で、こ
こでおしまいじゃないの。この続きも
あるの。(左2も左3もはる)でもすこ
いよね。みんな全然見ていなかったの
に……

C2

警察ランプ

小林

ああ、これ。これはかずお君は警察だと
思ったし、お店と思った人もいいわけよ。
(お菓子屋の声)お菓子屋と思ってもいい
わけよ。にぎやかだし、山も木もある。さ
あ、この続きはこうです。ここにこんな人
もいるよ……まだ続きがあるの。けんじ
君が見ようとしていた山があるか?けん
じ君、この山でよかったの。(貼られる)

各自

「山だ、山」「家は思ったより小さいな」

小林

もつと大きい家だと思ってた?けんご君
が見たかった山はある?(反応があいま
い)それではこつち(右方向)に行きます。
今やったのと同じように……みんな超能
力というかすごいから……山はここで終
点ね……(もつとあるかも)の声にもつ
とあるかもしれないけど、それは勉強が
終わってから先までみていいから、今は
こつち(左)に行くのはやめて(と言いか
けたところ)

男子

海があるの?

小林

海があるんじゃないか。

C3

川。川の次に海があるから(と実際の方向
を指さす)

*橋や川についての声飛び交う

小林

ここの学校も……

C3

あつちに海があるから、だからこの絵で
も海があると思う

小林

ああ、もう何かピツタシカンカン。ここの
学校も川があつてこつちは山でこつちは
海で……

さあ、じゃあ、海がある。川がある。何が
見えますか?見えないけど何が見えます
か?

C4

田んぼ。

小林

田んぼがもつともつと広がっていくかも
しれない。あきなさん。

田んぼや海がある。

C3

各自

○畑がある(みお)
○橋が続いている(やよい)
○こういう草が続いている(ふるた)

○なんか田んぼとか畑がスゲー一杯あつ
て家みたいなのがあつてその地主がい
て、みんなよく働いているか見張つてい
る(りよういち)

○社会でやっただけでも、なんか田ん
ぼとかある近くには川があるから(かず
お)

小林

だから川の近くだから田んぼがいっぱい
あるんだ。

C10

釣りをしている人もいる。

小林

その釣りをしている人は川で釣っている
の?海で釣っているの?

C2

川。川と海とはつながっているから。

C6

川と海の境目で釣ってる

小林

つなぎめの所ね。

C11

合流場所!合流場所!

小林

釣れるの?そこは。(男子達から結構釣れ
る、の声)じゃあさ、海ってどういう様子
なのちよつと考えてみて。

C2

もぐつてみる。「ダイバー」とかの声)

C6

波とか魚とかいっぱいいる。(鯨やサメも

いるとの声飛び交う)

C1 シロナガスクジラの口の中でダイバーが堤防がある

小林 もつと海に見えるものあるかな?

各自 岩(古田) 灯台(こうき) 船(まさと) 滝(みお) なんかこうブーンってやるやつ(かずお)……水上バイクのことらしい)*りよういちが「昔だからダイバーもいない」などと隣と話している。

小林 今船のことや波のことも聞いたんだけど、船は何艘ぐらいあるのかな(あまり発言のなかった女子児童にもこちらから問いかける)

各自 三艘(さおり) 二艘(なつみ) 二艘(はなこ) 三(よし) 四艘(さよ) 三(かおり)……

*この間、意見を言いたくて仕方のない男子たちは盛んに挙手している。やっと指名されて

C2 七艘

C1 一億一艘

小林 もう数えられないくらいっていうこと

C2 だって船が走れないくらいたくさんあるんじゃないの?そうすると。

小林 船もどのくらいあるか、ホンモノを見たい?まだホンモノを見なくていい、もつと考えたい人。(かずお ふるた りよういち などが挙手)

C4 左の町よりもつと田舎っぽくなる。

小林 こっちはにぎやかな町に出たけど、こっちは川があつて海があつて田んぼもあるんだけど、あんなににぎやかな感じではなくて田舎っぽくなるんじゃないかって……なるほどね。

C1 あのね、ドンキーコングがプロレスをしてる

小林 りよういち君面白いね。アニメの世界になつているね。

C10 工場がある

小林 ああ、海だからね。工場があるかもしれない。

C2 海の方に釣りに行っている人が一杯いる

小林 じゃあ見せます。(右1右2右3の絵をはる)

C2 船があんまりいない!

小林 船、見つかった?

C1 一艘!(と前に出て指す)

小林 一艘発見。ではもつと続けてみましょう。(船の数に意識が集中「三艘」せっかくさきちゃん四艘つて言つたんだからもつとあつた方がいいよね。じゃあ続き。(みんな数え出す) 一億艘はないけど

各自 「七艘」「八艘だよ」

小林 じゃあちょっと肩をまわして。深呼吸……声は出さないで。一度目をつぶつて。(静かな口調で) みんなの目が素晴らしいと言つことがわかりました。今日は絵を親て見えた事や思つた事を何でも言う勉強だつたのですが。みんなは絵を見ないのに絵が見えちゃつた超能力者だということがよくわかりました。今、目をつぶつておいてね。先生が「はい」というまで目をつぶつていてください。目をつぶつて静かに見ていた絵を思い出してください。あんな人がいたな……あんなだつたな……こんなだつたな……そして目を開けて一度に見た時にどんな感じがするかわ言つてもらおうよ。目をつぶつたままでも見えているから、このまま言つてもらつてもいいんだけど。はい、じゃあ静かに目

をあけてください。りょういち君、この絵を全部みての感想をどうぞ。

C 1

ええと、なんか、(前に出て、始まりの絵から授業で示していった順に先ず左方向へ指でなぞりながら)ここは何か田舎っぽくて、ここから町っぽくて、またお城みたいな場所があって、(再び最初の絵に戻り右方向の解説)こつちも町っぽくなってるみたいだけど田舎っぽくなって……(最後聞き取れず)

小林

今のりょういち君はここからスタートしたね。それでこういう風に行つてそれからこういう風に行つたね。……はるなちゃんの感想は？

C 12

(前に出て最初の絵から右の方を示しながら)こつちからこつちの様子と……

小林

はるなちゃんは海に先に行くんだね

C 12

……こつちからこつちの(左側)様子が違う。

C 13

(絵の前ではなく左端から全体を見渡す位置に立ち)こつちの方が山つていう感じであつちの方が海が続いている

小林

最初の二人はここから出発してくれたけどはるなちゃんはここからこんな風に見

て……やよいちゃん、もう一度見てごらん。(と、さらに壁に近づいた位置から見る)いい感じだよ。

C 3

(一枚目の両隣を示して)なんかこつちの絵とこつちの絵は似てるけど、後はバラバラ。

小林

あきなちゃんはここ景色を比べてみたんだね。向こうは山でこつちは海になるのに何か似ている、後はバラバラって、なるほどね。

C 10

(二番左と右から2番目を駆け足で指しながら)この絵とこの絵は何もなくてゆつたりした感じ。

小林

スルドイ!だつてここ人がいないものね

男子

船には乗っているじゃない?

小林

姿は見えていないから……ここだつて家はあるけど・ゆつたりした感じ……なるほどね

男子

鶏もいた!

小林

鶏も……。じゃあこの絵はおしまいで2枚目の絵をやりませう。じゃあ席に戻つて。(各自に配った絵は)それは机の中に入れておいて。

*水墨画(2)が提示されると「船」などすぐに見えるものを各自言い始める。

小林

ちよつと待って!シート……。一枚目の絵の時はみんなに一杯お話しをしてもらいました。もう先生は聞いていてワクワクしていました。2枚目は今度は声で話すのではなく書いてください。(「エー」とのつぶやき)絵をみて思いついた事を書きましよう。何個書いてもいいし、さっきのようにお話しになつてもいいよ。長くなつてもいいし、短いお話しでもいいよ。(見づらい子は前に自由に出ていいこととする)

9:45

*5分経過……予想以上に現実的な記述が目立つ

小林

みんなはね、見えないものが見えちゃう力があるから見えないものをどんどん書いてね。……それから人には見えないけど自分には見えるつていうのがあつたらそれも書いてね。

9:51

小林

ごめん、じゃあもういいかな。

中川

書き足りないことがあつたら言葉で言ってくれればいいから。

小林 一度鉛筆を置いてください。誰か読んでもらいたいんですけど……

中川 はるなちゃん、読んでみて

C 12 (声が小さく録音が聞き取れず)……山の向こうには霧がある。……(小林代読)でももつともつとあるだろう。……宿屋がある。でももつとあるだろう)

中川 まいと君途中でもいいから読んでくれる

C 14 さっきの絵は近くの絵だったけど、今度のは遠くの絵だ……山が低くて人がいっぱいだったけど、(聞き取れず)高い山につながっている。

中川 まいと君はさっきの絵と比べてくれたんだよね。さっきの絵は近くにあるって……どういう意味だったんだろう?

C 10 あっちの絵は寄ってくるけど、こっちは離れてくる。

小林 ちよつと聞いていい?どこに行ったらこういう景色が見えるんだろう。

C 10 空。

C 12 高い所。

C 6 山のとっぺん。

中川 こちら(最初)は?

C 6 近く

中川 近くでこういう風に……だから目の高さが違うんだよね。それをまいと君はよく発見したよ。全然違うんだよ。

小林 じゃあこういう景色を見たことがあるっていう人はいる?さっき、あきなさんが

安波山の事を思い出してくれたでしょ。それで安波山じゃないけど何か思い出す人いる?

? 気仙沼の赤い橋

小林 これがくつついていたらこんな感じ?……なおみちゃんのを読むからね。「海の上

に林が浮かんでいるように見えた」……先生は気仙沼に来て海の上に林が浮かんでいるように見えちゃったんだ。

C 12 大島?

小林 そうなの!大島を見た時に海の中に林が浮かんでいるように見えたの。なおみちゃんがこれを書いているのを見た時に、何だ、大島じゃない!って思ったの。

C 15

田んぼのそばにお母さんといつも(聞き取れず)

小林 ああ、田んぼのそばにお母さんとザリガニをとりに行った時にこういう景色み

いたのがあったんだ。もう時間になってしまったんだけど、今日の勉強、面白かった?

各自 うん

小林 先生もすごい面白かった。これって国語

の勉強だからね。遊びでもないし図工のお勉強でもなくて国語の勉強だったんだよ、でもね今日先生がびっくりしたのは「作文書いて」って言うとなかなか書けない時間がすぎていくのに、みんなは

すぐに書けたし、もつといっぱい書きたって……。それにいっぱいおしゃべりもできたでしょ。友達の話もいっぱい聞けたでしょ。それって国語の授業だったんだよね。でも先生はすごい羨ましいんだ

けど、やっぱりみんなラッキー。いい所に住んでる。いいところに住んでいるしいい学校に来ているし、担任の先生も校長先生もいい。いいなと思いました。

中川 でもね、何が素晴らしいかって、みんなから先生たちいっぱいお土産をもらったんだけど、みんなの中の何が一番素晴らしいかわかる?

C 1

何か言われたらすぐに答えがでること

C 16

想像力。

中川

想像力！（板書しながら）こういう字を書くんだよ。想像力ってどういうこと？

C 12

想像する力

C 1

想像する力がすごく高い

中川

だってさ、一番最初はこの絵しか見なかったんだよ。なのにほとんど当たっていたじゃない。（板書の言葉を示しながら）ほら……山があるよ。町があるよ。みんなこっちみた後にすぐに言ったよ。「海だ」って。この学校の近くもこっちが山でこっちが海だって言ってくれたんだよ。そうやって一つの絵からどんどんどんどんどんどんいっぱい景色をみんなは見ってくれたと思いました。

小林

最後に校長先生にしてみました。

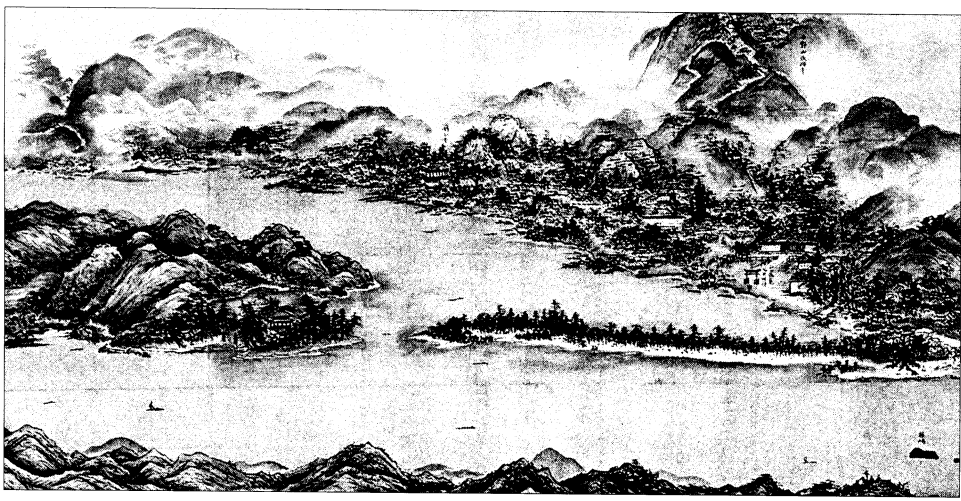
工藤校長

夏休みの大事な一日ね、来てくれてありがとうございます。みんなの顔が休み中にたくさん見られてうれしかったし、今日いっぱいしゃべってくれてよかったなと思います。みんな校長先生のお友達のお友方なんでね、東京とか全国から来て

10:05

いるんです。いろんなところの子ども達もこうやって一生懸命勉強をしているんだね。今日はいいい一日だったなと思いましたがね。もう少しで二期が始まりますけど、少しエンジンをかけてピリッとした顔で来てください。

教師は実名を、児童は仮名をかんで示した。



水墨画(2) 雪舟画「天橋立図」



中央に置いたこの絵からイマジネーション遊びを始める。右へ、左へと展開していく。

(左1)



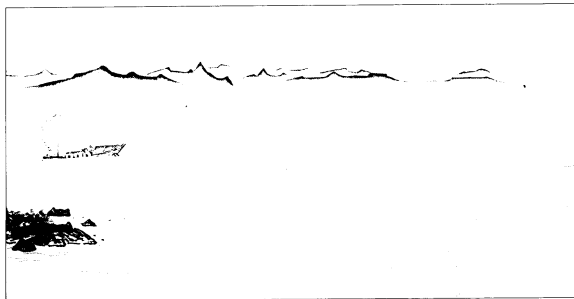
(右1)



(左2)



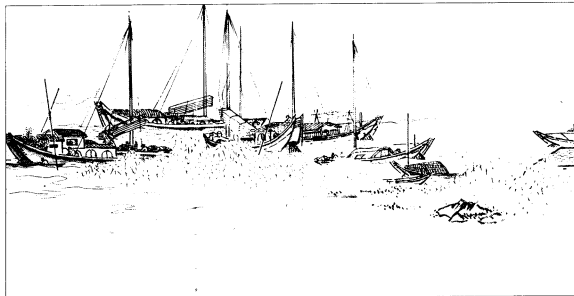
(右2)



(左3)



(右3)



水墨画(1) 雪舟画「四季山水図」